

令和8年度川崎市児童育成支援拠点事業実施業務委託
企画提案評価シート

- ※ 各評価項目における採点は5点満点とする。採点に倍率を乗じたものが点数となる。
- ※ 採点の目安は次のとおりだが、項目によっては「評価指標」において別途指定する。
5点:とてもよい 4点:よい 3点:普通 2点:やや劣る 1点:劣る 0点:評価項目についての説明がなく評価不可能
- ※ 合計点数が満点の50%に満たない事業者は、受注者として特定しないものとする。

評価項目	評価指標	仕様書及び企画提案書本題項目該当箇所等	評価点			
			最高点	倍率	採点	点数
1 事業実施にあたっての理念・基本方針及び実施体制	・事業目的や業務内容を十分に理解し、仕様書及び企画提案実施要領に沿った提案となっているか。	仕様書:全般 企画提案書:a	25	5		0
2 本市における実情理解及び事業実績	・事業目的や業務内容を十分に理解し、本市の実情を踏まえた提案となっているか。 ・これまで児童福祉に関する事業及びそれに類する事業の十分な事業実績を有しているか。	仕様書:全般 企画提案書:a ※「類似事業等の実績関係書類」が提出された場合は、当該書類についても評価材料とする。	25	5		0
3 支援の実施方法	・具体的で効果的な内容になっているか。 ・児童が安心・安全に、居場所で過ごすことができるよう工夫されているか。 ・さまざまな困難を抱える児童の個別ケースに合わせた支援内容が具体的に検討されており、解決に向けた効果が見込まれる内容となっているか。	仕様書:6 企画提案書:b	25	5		0
4 履行場所の確保	確保状況に応じて次のとおりとする。 5点: 確保済み、 4点: 確保見込みあり、 0点: 見込みなし	仕様書:8(6) 企画提案書:c	10	2		0
5 事業拠点の設備環境等	・事業目的や業務内容を十分に理解し、仕様書及び企画提案実施要領に沿った提案となっているか。 ・十分な広さや設備が整っており、安全性が考慮されているか。 ・支援対象者の受入れ開始日について、令和8年12月末日までとされているか。		10	2		0
6 事業拠点の開所時間	・事業目的や業務内容を十分に理解し、本市の実情を踏まえた上、仕様書及び企画提案実施要領に沿った提案となっているか。	仕様書:8(5) 企画提案書:d	10	2		0
7 事業拠点の開所日数	週当たりの開所日数に応じて次の配点とする。 5点: 週5日開所、 4点: 週4日開所、 3点: 週3日開所		10	2		0
8 事業拠点の定員	定員数に応じて次の配点とする。 5点: 20人、 2点: 19～18人、 0点: 17人以下	仕様書:8(1) 企画提案書:e	10	2		0
9 事業拠点の職員配置	5～3点については、次の配点とする。 5点: 仕様書及び企画提案実施要領に沿った提案となっており、心理療法担当職員及びソーシャルワーク専門職員のいずれも配置することとしている。 4点: 仕様書及び企画提案実施要領に沿った提案となっており、心理療法担当職員又はソーシャルワーク専門職員のいずれか一方を配置することとしている。 3点: 仕様書及び企画提案実施要領に沿った提案となっているが、心理療法担当職員及びソーシャルワーク専門職員のいずれも配置しないもの。	仕様書:8(2) 企画提案書:e	15	3		0
10 配置職員の研修	・職員の育成に関して、資質向上を目的とした適切な方法、体制が整っているか。	仕様書:8(4) 企画提案書:f	10	2		0
11 関係機関との連携	・福祉事務所、その他関係機関との連携及び支援体制が整っているか。 ・連携体制の構築に対し、具体的な方法を検討しているか。	仕様書:全般 企画提案書:g	20	4		0
12 情報セキュリティ対策	・適切な個人情報の管理が確保されているか。 ・相談スペースが個室であるなど、相談内容が他の児童や職員に聞こえない、見えない等の工夫がされているか。 ・相談内容等の管理など、個人情報の保護について、具体的な運用や対応が定められているか。	仕様書:全般 企画提案書:h	10	2		0
13 意見・苦情対応	・利用者に対し、誠実かつ適切な対応で調整するよう具体的に検討されており、実現可能な方法となっているか。	仕様書:全般 企画提案書:i	5	1		0
14 その他全般に係る提案事項	・事業目的や業務内容を十分に理解した上、提案内容が具体的かつ本事業の効果を高めるものとなっているか。	仕様書:全般 企画提案書:j	5	1		0
15 経済性・効率性	・実施内容や実施体制等に対して見積金額が妥当であるか。	仕様書:全般 企画提案書:全般	10	2		0
合 計						0